



市民の夏祭りとして長年親しまれてきた「大阿蘇火の山まつり」は、熊本地震以降、復興を願う「阿蘇市民復興まつり」に名前を変え開催されていきました。未だ完全な復興には至っていないものの次の段階に進むため、今回、内牧支所横の芝生広場に会場を移して4年ぶりに再開しました。

開会前には、阿蘇MTBパークで子どもたちがキックバイクのダートレース大会で大興奮。電動アシスト付きスポーツバイク「e・bike」の体験試乗会も行われ、参加者は自転車を使って阿蘇の新たな魅力を体感しました。

全長300mの露店に囲まれた会場では、陽が傾くと、陸上自衛隊西部方面音楽隊による華やかなファンファーレで祭りが開会。同音楽隊と阿蘇少年少女合唱団による共演やトライアルバイクパフォーマンスなどのステージイベントで賑わいました。

祭りを締めくくったのは、約2000発の打ち上げ花火。芝生が広がる夜の会場に彩りを添えた花火は、子どもたちの夏休みのいい思い出になったことでしょう。





# 大阿蘇 火の山 まつり

